

## 令和4年度当初予算要求のポイント

教育委員会

### 1 新型コロナウイルス感染症から子どもの命を守る

#### ○ 新型コロナウイルス感染症への対応

感染防止対策を徹底する上で必要となる保健衛生用品の購入や、特別支援学校に通う医療的ケアを要する児童生徒の通学時の感染リスク低減を図るためのスクールバスの増便などにより児童生徒の学びを保障

### 2 誰一人取り残さない公正な社会づくり

#### ○ 相談支援体制、いじめ・不登校対策の充実

スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーによる支援体制を充実するとともに、LINE 相談の拡充や不登校児童生徒への支援を充実

#### ○ 特別支援学校改革の推進

自立活動教員の増員による各校の専門性の強化や LD 等通級指導教室の増設等により、一人ひとりの可能性を伸ばす質の高い教育を推進

#### ○ 多様なニーズを有する子どもへの支援、学びのセーフティネット

日本語が不自由な外国籍生徒などへの生活支援相談員の配置、長期入院中の生徒や聴覚障がいのある生徒への ICT 機器を活用した学習支援、生活が困窮している世帯の生徒への奨学給付金の拡充など、特別な教育的ニーズのある児童生徒を支援

### 3 誰もが主体的に学び続けられる社会づくり

#### ○ 学びの機会充実

公共図書館において、いつでもどこでも電子書籍にアクセスできる環境を整え、県民一人ひとりが新たな学びに参画しながら知の循環を創造する社会を推進

#### ○ ICT 教育の推進

ICT を活用した個別最適化した学びや協働的な学びを推進するため、「長野県 ICT 教育推進センター」による ICT の授業での活用方法の支援や教員研修の充実を図るとともに、先端的教育用ソフトウェア (EdTech) の活用普及などにより ICT を活用した学びを進化

#### ○ 幼児教育の推進

「信州幼児教育支援センター」において、幼保小接続の効果的なカリキュラムの研究・実践など質の高い幼児教育を推進

#### ○ 小・中学校の「学びの改革」への支援

学校改革に挑戦する小・中学校等を実践校として指定し、義務教育における「学びの改革」を支援

#### ○ 高校改革の推進

「高校改革～夢に挑戦する学び～再編・整備計画」で決定した統合新校の目指す学校像や教育方針など、「新たな高校づくり」の地域と協働した検討や、「未来の学校」実践校において「卓越した探求的な学び」等をテーマとする実践研究を推進

### 4 脱炭素社会の構築に資する取組み

#### ○ 県立学校の施設整備

脱炭素社会の構築に資する ZEB 化やこれからの「新しい学び」を実現するため県立学校施設整備に着手するとともに、快適な学習空間の実現や省エネ化等を図る施設改修を実施

### 5 コロナ禍を超えたスポーツの振興

#### ○ 競技力の向上

第 82 回国民スポーツ大会における天皇杯・皇后杯獲得と大会終了後の競技力の維持・定着を目指し、各競技団体の選手強化の取組に対する支援を拡充